

平成30年度 公共建築パネル展（10月～12月）

“写真で振り返る「明治期以降」の建物”

公共建築は、人々の生活に密接な係わりを持ち、地域の活性化や街並みの形成にも重要な役割を担っています。

今後「真に必要な施設」を「長く大切に使う」ことが、ますます重要になってきます。また、公共建築の整備や運営に関して、地域住民の皆さんが参画するケースも増えてくるでしょう。

「公共建築の日」及び「公共建築月間」は、公共建築の果たす役割を一般の方々に広く知っていただくことを目的として、その活動がスタートしました。

今回、その関連イベントとして開催するパネル展では、「明治以降の歩みを次世代に遺す」取組のひとつとして、中部地方整備局営繕部管内の各県・各政令市に現存している明治期以降の庁舎・公共施設等の写真あるいは当時の姿を撮影された写真等につつまして、紹介いたします。

○展示の日程・場所

展示主体	日 時	展 示 場 所
岐阜県	10. 1(月)～10.12(金)	岐阜県庁 2階ロビー
三重県	10.15(月)～10.26(金)	みえ県民交流センター 1F 外情報コーナー
名古屋市	10.29(月)～11. 9(金)	名古屋市役所西庁舎 2階
中部地整	11.13 (火)～11.22(木)	名古屋合同庁舎2号館 1階ロビー -(*)
静岡市	11.26(月)～12. 7(金)	静岡市役所 1階ロビー
浜松市	12.10(月)～12.21(金)	浜松市役所 1階市民ロビー

(*) 11月12日(月)は、講演会の会場(ウインクあいち 10F会議室1002)に展示

※中部地方整備局及び各県・政令市での持ち回り展示となるため、運搬・準備の都合上、実際の展示期間と異なる場合があります。

主 催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」中部地方実行委員会

連絡先：（一社）公共建築協会中部地区事務局 TEL：052-243-0789